

真っ直ぐに

佐藤広典応援団
会報 No.1【創刊号】
2013年2月 発行

<編集・発行>

佐藤広典応援団 広報委員会
東村山市本町 2-12-8-205

TEL042-395-0039 FAX042-395-0067
URL <http://www.satohironori.com>
E-mail sato@satohironori.com

創刊にあたってのごあいさつ 東京都議会議員 佐藤広典

応援頂いている皆様から「通常のチラシ以外でもっと多くの活動を知りたい」というご意見をいただいておりますが、この度応援団の広報委員会の皆様が作成して下さい、創刊することになりました。この会報や応援団の活動を通じて様々な形で、皆様が活動に参加できる機会をつくっていったら素晴らしいと思います。



編集記者 Tokiko (トキコ) の追っかけインタビュー

佐藤広典さんという人についてもっと知りたいという方の為に、自称追っかけ記者(押しかけ記者!?)の Tokikoが直撃インタビューをしてきました。

Tokiko(トキコ) フリーライター／多摩湖在住
TOKYO(東京ー特に多摩地域)をこよなく愛する神出鬼没の自称追っかけ記者

まずは、直球の質問ですみません。何故、無所属で活動されているのですか？

民主党離党後、どういった政治活動を行うべきか、皆様からご意見を頂き、熟慮しました。政党の政策転換、離合集散が繰り返される中、現時点では、私の主義主張に合致する政党がないため、当面、無所属で活動することを決めました。現在の各政党の実現しようとしている政策で、日本が良くなるとは思えないためです。

昨年12月の総選挙の投票率は、戦後最低の59.32%（前回より約10%減）でした。信頼に値する、または選ばれる政党や政治家がないという有権者の方が増え、無効票も過去最多でした。もう政治に何も期待しない、無関心になったほうが気が楽という方が地域にも非常に多くおられます。しかし、無関心になってしまった(ならざるを得なかった)方々にも納得できる選択肢を提示するのが、今の

私の役割だと思っています。

政治の場では、多数派を形成しなければ、意向を形にすることはできないことは重々承知しています。しかしながら、私は、間違ったこと、できなかったことの原因を取るため、離党という重い決断をしました。安易に妥協して、民主党の時のような失敗を繰り返すべきではないと思っております。今後は思いや政策が一致する仲間と共に行動し、力をつける努力もしていきたいと思っております。

よろしければ、リラックス・リフレッシュの方法について教えてください

息子と遊ぶことですね。今、小学校6年生ですが、一緒に将棋をしたりします。最近では、腕をあげてきて、私が負けることもあります。息子は負けず嫌いで、何度も勝負を挑んでくれます。親子というより、兄弟のように遊んでいます。

「真っ直ぐに」という名前に込めた思い

【政治家】 このイメージは何となく「強者(つわもの)」、あるいは「猛者(もさ)」といった感じを持たれる方が多いかもしれません。しかし、佐藤広典さんは、そのイメージを刷新させる好青年です。その人柄の良さと誠実な行動が、私たちが今政治家に求めている姿なのだと思います。その佐藤広典さんが、地域の方々のご意見を真摯に受け止め、正しいと思うことを「真っ直ぐに」行動に移し、議会に向かう。その姿を、この広報誌で感じ取っていただければ幸いです。

佐藤広典さんの小さなホームラン

佐藤広典さんを知るようになって、日々の暮らしの中で東京都が関わっていることは、実は沢山あるということを知りました。でも、都の職員や都議会議員だけでは気がつかないことも沢山あるのではないかと思います。地域を良くしたいという私たちの気持ちが佐藤広典さんを通じていろんな形となっている事例を、ここで紹介します。

(東大和市南街で子供たちの登下校を見守っている Y.H. さんのお話)

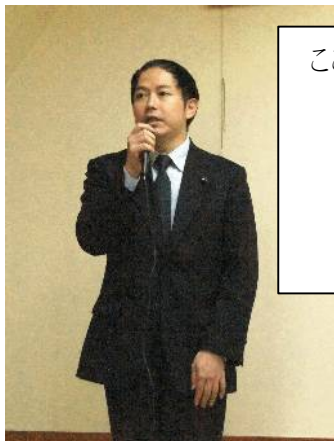
東大和市の都立南公園の話です。

手術後のリハビリと思われる散歩中の男性や、お孫さんをベビーカーに乗せて散歩中のシニアの方。そんな方たちが、突然の大雨に遭い雨宿りも出来ず困っている姿を公園で時々見かけました。そこで、グラウンド近くに避難所が必要と思い、屋根つき東屋の設置をして貰いたいと佐藤都議に相談に行ったところ、半年後グラウンド東側に 8 m²程の東屋が見事完成しました。急に降り出した時に一時避難できるので、地域の皆さんにも大変好評です。

こんなこともやってま〜す！ (活動紹介)

応援する仲間で忘年会をやりました

皆様のご協力をいただきまして、佐藤広典応援団主催の忘年会が、今年の 12 月 22 日に開かれました。乾杯の音頭をとっていただいた酒井さんが、前日に 90 歳のお誕生日を迎えられていましたので、「Happy Birthday」を歌ってみんなでお祝いをしました。プレゼントを持ち寄ってのビンゴゲームも盛り上がり、楽しい時間をみんなですることができました。



ここで一句
忘年会
いつもは「さん」づけ
今日は「くん」づけ
おーい佐藤くん



ちょっと寄ってみてください (お店の紹介)

こんな所に素敵なレストラン発見

「リヴィエル・ドール」(東村山駅東口)

東村山の駅近くにカジュアルでアットホームなレストランを見つけました。パークハイアット等のホテルで修行した金川シェフが 10 年前に開いたお店。記念日などの予約で素敵なサプライズがあるかも知れません。

(広報委員伊藤が伺ってきました)

落ち着いてくつろげる店内 →→



東村山市本町 2-6-27
TEL 042-395-5122
ランチ 11:30~14:00
ディナー 17:00~21:00
定休日 月曜日

《編集後記》

私たち応援団は、佐藤広典さんの若くてまじめな人柄、その真っ直ぐな探究心に引かれて、手弁当で応援を始めた仲間です。「『政治に関心はあるが感じの良い、信頼できそうな政治家がない』というように、純粋な気持ちを押し殺している人達にお声をかけたらどうか」という意見が仲間から自然にきました。そこで、『真っ直ぐに』という広報誌で、佐藤広典さんの身近な情報を折に触れお知らせすることになりました。よろしく願いいたします。

広報委員会(伊藤、中島、村瀬、吉田)